

令和5年度 関東高等学校女子バスケットボール大会 兼 第77回 関東高等学校女子バスケットボール選手権大会

令和5年6月10日(土) Aブロック 1回戦 小瀬スポーツ公園体育館 Aコート 第1試合

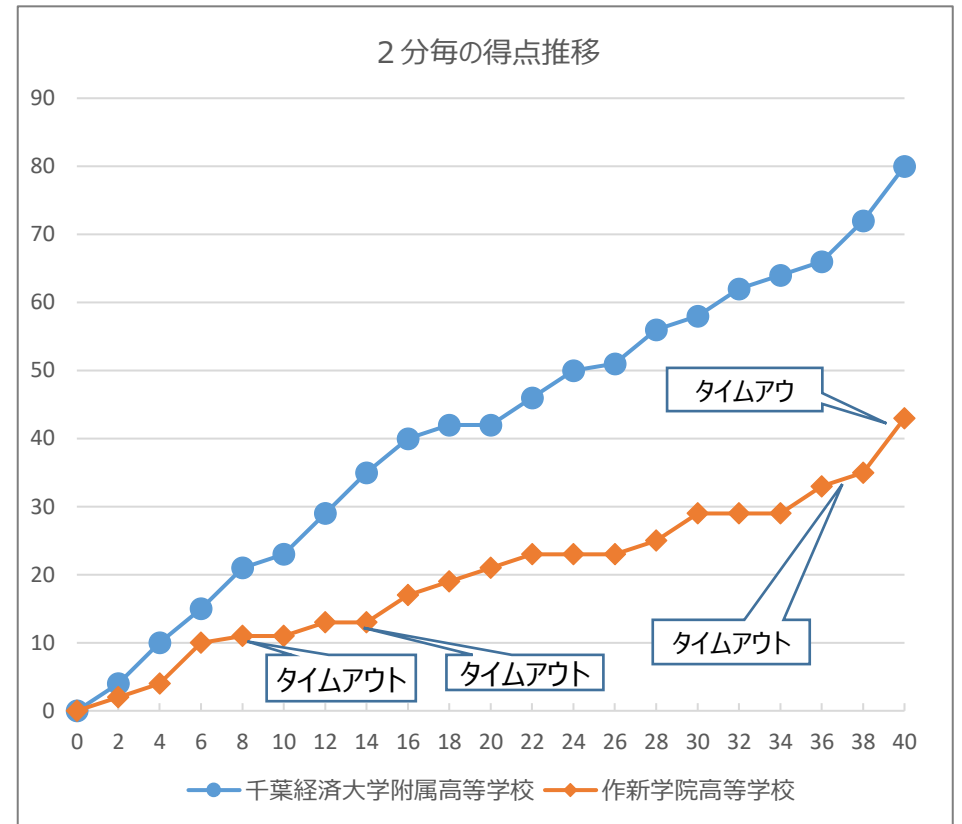
チームA	80	23 1st 11	43	チームB
千葉経済大学附属高等学校 (千葉県)		19 2nd 10		作新学院高等学校 (栃木県)
		16 3rd 8		
		22 4th 14		
		OT		

Aチーム： 千葉経済大学附属高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1	*	4	角 陽菜多	21	0	0	10	18	1	2	2	3	6	9
2	*	5	坂口 彩花	17	1	1	6	8	2	3	0	2	9	11
3		6	栗山 明日香	2	0	0	1	4	0	0	0	1	2	3
4	*	7	牧野 琉依	12	0	2	4	10	4	4	2	0	3	3
5		8	横田 美颯	4	0	0	2	5	0	0	0	1	0	1
6	*	9	高品 里桜	2	0	1	1	2	0	1	0	0	1	1
7		10	三橋 美月	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
8	*	11	メンディーシアラ	4	0	0	2	5	0	0	1	4	5	9
9		12	丸山 芽衣	2	0	0	1	2	0	0	1	0	5	5
10		13	今井 優希	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
11		14	榎本 悠衣	2	0	0	1	2	0	0	1	0	0	0
12		15	佐藤 未来	2	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1
13		16	田端 若菜	2	0	0	1	3	0	0	2	3	0	3
14		17	安川 稀尋	4	0	0	2	5	0	0	0	0	0	0
15		18	大西 佳南	4	0	0	0	1	4	4	0	0	1	1
HC/TEAM 池端 直樹												1	5	6
合計				80	1	4	33	67	11	14	10	16	37	53

Bチーム： 作新学院高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1	*	3	平山 舞華	15	0	4	7	14	1	2	0	1	5	6
2	*	8	篠崎 真緒	8	0	3	3	8	2	2	3	2	7	9
3		10	岩下 紫南	2	0	0	1	1	0	0	0	2	0	2
4		11	直井 友佳	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1
5		12	森山 叶稀	2	0	1	1	2	0	0	0	1	0	1
6		13	海老原 想	0	0	0	0	1	0	2	1	0	0	0
7	*	15	渡邊 悠花	6	0	0	3	5	0	3	2	0	3	3
8		23	中嶋 彩愛	2	0	0	1	3	0	0	2	0	0	0
9		26	塩谷 琉生											
10		37	飯島 優杏											
11		54	大平 心音	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
12	*	67	大場 つぐみ	8	0	5	4	20	0	0	4	2	3	5
13		74	内山 瑚々											
14	*	83	阿久津 灯音	0	0	3	0	3	0	0	1	0	2	2
15		88	浅田 佳奈美	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
HC/TEAM 渡邊 明美												3	1	4
合計				43	0	16	20	58	3	9	14	12	21	33



戦評

記者：古屋 貴弘 (山梨県高体連)

千経大附オールコートマンツーマン、作新学院ハーフコートマンツーマンでスタート。千経大附の激しいディフェンスで作新学院が攻めあぐねる中、千経大附#4の連続ゴール下で得点。作新学院はディフェンスの強度を上げ、#3のファストブレイクからフリースローを得る。作新学院が残り2:15でタイムアウトを請求。作新学院は果敢にドライブを狙うが、シュートがリングに嫌われ23-11千経大附リードで1Q終了。2Q、千経大附は#11のゴール下、#4のシュートで得点を重ねる。一方の作新学院も#3のシュートで応戦。残り6:15、作新学院がタイムアウトを請求。その後、作新学院#15のバスケットカウントで流れを引き戻そうとするも、千経大附も#9のバスケットカウントで流れを渡さない。42-21千経大附リードで2Q終了。3Q、作新学院はマッチアップゾーンに変更し、#8のシュートで得点。千経大附も攻撃のテンポを上げ、ゾーンを組まれる前に#7のシュートで得点を重ねる。残り1分を切り、作新学院#10が合わせからのシュートなどで得点するが、千経大附も#6から#16へ華麗なアシストが決まり58-29千経大附リードで3Q終了。4Q、作新学院がオールコートから仕掛ける。千経大附も落ち着いたオフェンスでファールを誘い、#18がフリースローを決める。作新学院も激しいディフェンスから#67のレイアップなどで加点するが、最後まで激しいディフェンスからファストブレイクを続けた千経大附が80-43で勝利した。

主審	第1副審	第2副審
本間 さとみ (東京都)	前田 菜津子 (山梨県)	深澤 雅俊 (山梨県)